

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天龍ネットワーク in 関東事業
事業主体 (連絡先)	天龍村 (天龍村役場地域振興課：0260-32-1023)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	529,930円 (うち支援金：423,000円)

事業内容

東京都内のレンタルスペースにて移住交流イベントを開催しました。

実施日：①10月20日(日) ②2月1日(土)

実施場所：我楽田工房ギャラリー(東京都文京区)

実施内容：2回ともテーマを設け、都会の参加者と実行委員会(村からの参加者)が一緒になって天龍村について考えるワークショップを行いました。1回目のテーマは「当たり前のない暮らしから学ぶ」、2回目は「東京×天龍村 はじめるアイデア会議」としました。

このほか、天龍村および移住政策について説明、協力者による村の魅力のPR、参加者と意見交換、移住相談ブースの開設、特産品の試飲試食を実施しました。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

今年度は「天龍村を知ってもらおう」から実際に「足を運んで何かをやってみたい」という方をターゲットにしました。縁のあった我楽田工房の方にも協力いただきながら、東京の市民大学と協力体制を築けたことで、都内での新たな拠点、ネットワークができたことが大きな成果です。また、実際に足を運んでくださった方が都会で天龍村の魅力について発信いただくなど、人が人をつないで、村に興味関心を持ち、実際に訪れたい方が増え、具体的な企画が進行している点で今後の発展性が見込める点が効果といえる点です。

今後の取り組み

イベントを通じて、少なくとも天龍村への興味関心から、実際に足を運んでみる、活動するというステージにステップアップしつつあります。今後は都会で村に興味のある方のスキルや特技などをお借りしながら、実際に足を運んでいただき、地元の方との交流やイベントを開催する予定です。これらを通じて、少しずつ地域が抱える課題や負担の軽減と結びつけながら、継続してかわりが持てる体制を構築したいと思えます。

また、村の広報誌や各種メディア等への掲載依頼などを通じ、認知度を高めることで、積極的な交流の機会を増やし、より多くの地域で都市部の方との交流が図れるよう周知したいと考えます。

最後に都会の参加者のなかから、村への二地域居住や移住に興味関心を持っていただける方を1組でも増やせるよう、サポートを行っていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(活動写真)



【ワークショップの開催の様子】

【目標・ねらい】

- ① 天龍村の認知度向上
- ② 移住・交流・関係人口の増加
- ③
- ④

※自己評価【A】

【理由】

- ① 事業を継続することで、前年より参加人数が増えている点。
- ② 新たな参加者が増え、実際に足を運ぶために何をするか、という具体案が進んでいる点。